



目指す学校像「鶴瀬小でよかった!!」

富士見市立鶴瀬小学校

令和5年度学校だより

1月号

令和6年 1月10日

おいちょう

春

校長 野村 佐智夫

寒い日が続きますが、お体は、いかがですか。

17日間の冬休み、子供たちにかかわる大きなけがや病気の連絡がなく、大過なく過ごすことができたのが、なによりよかったな、と思っています。

大晦日の午前中、学校の様子を見に来校しました。その時間は、運動場で遊んでいる子供たちの姿はなく、「大掃除やお正月の準備を手伝っている子も、遊びに行ったり宿題に励んでいたりする子もいるんだろうな。冬休みを満喫してくれてたらいいな。」と思いながら、校舎や敷地内の様子を見回っていました。見回りの結果、おかげさまで異状はありませんでした。これも、常日頃、学校を気にかけてくださっている皆様のおかげです。感謝申し上げます。

その帰りしな、ふと、葉の落ちた木に目をやりました。幹と枝だけになっている木を見て、冬だもんね、と思いながら歩き出そうとしたとき、細い枝の先にできている小さなつぼみが目に入ってきました。「あれ？」と思って、他の木に目をやると、同じように小さなつぼみが。また、年が明けてから、令和3年4月に私がいただいて校長室に置いてあるたくさんの蘭を見ると、元々あった茎から、新しい枝が伸び始めていました。中には、つぼみをつけているものも。お日様に「見て！ 見て！」と言わんばかりに、窓に向かっていくつも伸びていました。

そんなとき、昔、読んだ本に書いてあった言葉が頭に浮かびました。

「冬来たりなば 春遠からじ」

これは、19世紀の英国の詩人シェリーの作品「西風の賦」の最後の一節です。

冬だと思っても、よくよく探してみると、春の気配が感じられるのが、今の時期なのかもしれません。これから寒さは一層厳しくなりますが、そんな中でも春の気配が感じられるのが、冬のよさなのかもしれません。

子供にとって、いや大人にとっても、毎日の生活の中でつらく、しんどいことがあり、まるで「冬」が来ているかのように感じてしまうことが、多かれ少なかれ、あります。そんなとき、そういう中でも「春」のように感じられることが、あるのではないかな、と思います。例えば、周りの人がかけてくれる何気ない言葉や、さりげなくしてくれる行為に「ぬくもり」を感じることに、ありませんか。自分が「夏」が来ているかのように感じるときには気づきにくい一つ一つが、花や葉のない枝のような心になっているときには、とてもあたたかく感じることにと思います。

年始から大きな災害、事故が起きています。学校でも、子供たちの安全が当たり前になるよう、気を引き締めて指導に当たってまいります。

生活目標

気持ちの伝わる話し方をしよう

1月

行事予定



日	曜	朝	主な行事等
9	火		3学期始業式 短縮3時間
10	水	特別日課	短縮4時間 給食開始 一斉下校
11	木	色別遊び	短縮4時間 発育測定(6年)
12	金	学級の時間	短縮4時間 発育測定(5年)
13	土		
14	日		
15	月	読書タイム	発育測定(4年) 5days チャレンジ(~19日)
16	火	音楽朝会	発育測定(3年) ハンドボール教室(4年)
17	水	特別日課	発育測定(2年) 委員会活動 ハンドボール教室(4年)
18	木	色別遊び	発育測定(1年・なかよし)
19	金	マツッるタイム	
20	土		
21	日		
22	月	読書タイム	学校公開3days① 校内書初め展
23	火	児童集会	
24	水	特別日課	学校公開3days② クラブ活動 校内書初め展
25	木	マツッるタイム	
26	金	色別遊び	学校公開3days③ 鶴小フェスタ 校内書初め展
27	土		
28	日		
29	月	読書タイム	
30	火	お話朝会	避難訓練
31	水	特別日課	委員会活動 スクールカウンセラー来校日

学校公開3days

1/22(月)・24(水)・26(金)

3日間の学校公開を行います。子どもたちの学校生活の様子をぜひ見に来てください。

26日には、鶴小フェスタ(縦割り班活動)の公開をする予定です。

詳細については、後日配付する「学校公開3daysのご案内」「学校公開時間割」をご覧ください。

校内書初め展

次の時間帯に書初め作品の公開をしています。また、学校公開3daysで来校した際にもご鑑賞いただけます。

公開日時

1/22(月) : 15~17時

1/24(水)・26(金) : 16~17時

展示場所

各教室廊下

理科室廊下(県展・地区展出品作品)

転出・転入について

3学期に入り、今年度も残り3か月となりました。年度末や年度初めに、転出予定がある場合は、早めに学校へお知らせください。

市役所や教育委員会での手続きも必要となります。転出入手続きに関してご不明な点は、遠慮なくご連絡ください。

自転車事故防止に向けて

- 「止まれ」の標識があるところでは、必ず一時停止し、右・左・右を見て安全を確認しましょう
- 自転車で歩道を通行する場合は、車道寄りを徐行する。歩行者がいる場合は一時停止し歩行者を優先させましょう
- 自転車のライトは、夕暮れ時から早めに点灯させるようにしましょう
- 自転車の二人乗りや並進、傘差し運転、イヤホンやスマートフォン等の使用は絶対しないようにしましょう
- ヘルメットを着用しましょう